

平成26年度実践的危機管理講座

総合実習科目受講者募集

主催：岩手大学地域防災研究センター

防災・危機管理エキスパート育成講座受講修了者、実践的危機管理講座実習科目受講修了者及び各関係機関の防災危機管理担当者等を対象に、ロールプレイング方式の図上訓練を実施して、豪雨災害時における災害対策本部事務局に勤務する要員の対応能力向上を図るとともに、関係機関の連携強化を目的として実施する。

■対象：防災・危機管理エキスパート育成講座の受講者、実践的危機管理講座実習科目受講者、県・市町村の防災担当者、企業・防災機関等の防災危機管理担当者、自主防災組織のリーダー等

■月 日：
平成27年2月2日（月）～平成27年2月3日（火）

■会場：
陸上自衛隊岩手駐屯地体育館（滝沢市）
*会場案内については、申し込み後にご連絡いたします。

■受講料：
1名につき3,000円
*支払方法：本講座の受講後に請求書を郵送いたしますので、請求書記載の納付期限までに指定の銀行口座へ代金をお振り込みください。振込手数料はご負担願います。なお、見積書及び納品書の作成はできませんので予めご了承ください。

■定員：
制限なし

■内容：
情報活動、状況判断のノウハウ、ロールプレイング方式図上訓練（豪雨災害を想定）
*細部の実施要領等は、別紙をご覧ください。

■その他：
◆修了証の交付について
・本講座受講修了者（実習科目及び総合実習科目どちらも受講した者）には、岩手大学地域防災研究センター長から修了証を交付いたします。

◆受講について

- ・受講申込者本人が受講することが原則です。
- ・個人、団体での受講が可能です。ただし、訓練時に班編成を行うため、団体で受講される場合は、申し込み時にその旨お知らせ願います。なお、団体の場合も受講料は1名につき3,000円です。

★募集期間・申し込み方法・問合せ先：

1月19日（月）必着で下記の申し込み先へ郵便・FAX・E-mailで、受講希望者の氏名（ふりがな）、所属、連絡先（電話番号及びE-mailアドレス）、請求書の宛名、請求書の送付先住所、受講者の合計人数（団体の場合のみ）を明記のうえお送りください。E-mailの場合、件名は「実践的危機管理講座申込」としてください。

【申し込み先】

岩手大学地域防災研究センター 〒020-8551 盛岡市上田4丁目3-5
E-mail : rcrdmf@iwate-u.ac.jp FAX : 019-621-6448

【本講座に関する問合せ先】

（講座内容及び受講に関するお問合わせは、下記メールアドレスまたは電話番号へお問合せください。）

岩手大学地域防災研究センター 教授 越野 修三
E-mail : shukoshi@iwate-u.ac.jp TEL : 019-621-6807

岩手大学地域防災研究センター 〒020-8551 盛岡市上田4丁目3-5

TEL・FAX : 019-621-6448 E-mail : rcrdmf@iwate-u.ac.jp

総合実習（図上訓練）実施計画

1. 目的

豪雨災害を想定したロールプレイング方式の図上訓練を実施して、災害対策本部事務局に勤務する要員の対応能力向上を図るとともに、関係機関との連携を強化する。

2. 主要演習項目

- (1) 情報収集・処理・分析及び情報の共有化
- (2) 情報に基づく迅速・的確な意思決定（適切な判断、対応、対策の実施）
- (3) 関係機関との連携

3. 日時

2月2日（月）	情報活動	: 09:00~10:30
	状況判断のノウハウ	: 10:40~12:00
	事前説明および予行演習	: 13:00~17:00
2月3日（火）	実習（図上訓練）	: 09:00~15:00
	検討会等	: 15:10~17:00

4. 場所

陸上自衛隊岩手駐屯地体育館（滝沢市）

5. 訓練編成

(1) コントローラー

企画統制班、状況付与班、検証班を編成し、岩手大学地域防災研究センター及び関係機関により運営

(2) プレイヤー

市災害対策本部事務局の総括班、情報班、対策班、広報班、総務班を編成し、受講者をそれぞれの班に配置。受講者が多い場合は、市災害対策本部事務局を複数編成する。

6. 訓練実施要領

(1) 事前説明および予行演習

ア 訓練参加者全員がそれぞれの立場に基づき、訓練の趣旨・訓練実施規定等を理解するため、訓練が円滑に実施できるよう事前説明を実施する。

区分	コントローラー	プレイヤー
前段	全体説明（訓練実施計画、想定、実施規定等）	
後段	統制部運営要領	班毎の分掌事務、役割等確認

イ 予行演習は、簡単な状況を付与し、それぞれの班の動き、演習の流れが理解できるよう実施する。

（２）訓練会場の設定

訓練実施日前日に訓練会場を設置する。

（３）訓練形式および訓練進行時間等

ア ロールプレイング方式

コントローラーがプレイヤーに対し、時系列に沿って実際の状況付与を電話、カード等で行い、それに基づいてプレイヤーが判断、対策・処置等を行う訓練。プレイヤーにはシナリオは開示しない。

イ 訓練想定日時

訓練想定日時は、平成27年〇月〇日、17時から23時までの6時間とする。

ウ 訓練進行時間

訓練の時間進行は、想定時間：実時間＝1：1とする。

（４）訓練想定

短時間に局所的な大雨が夜間に発生した場合を想定する。

細部は「別紙1：訓練想定」による。（別途配布）

7. 訓練実施規定

「別紙2：訓練実施規定」（別途配布）

8. コントローラー統制要領

「別紙3：統制部運営要領」（別途配布）

9. 検証

検証員による検証とともに、訓練終了後、検討会（振り返り、所見発表、講評）を実施する。

「別紙4：検証チェックリスト」（別途配布）

「別紙5：アンケート調査票」（別途配布）